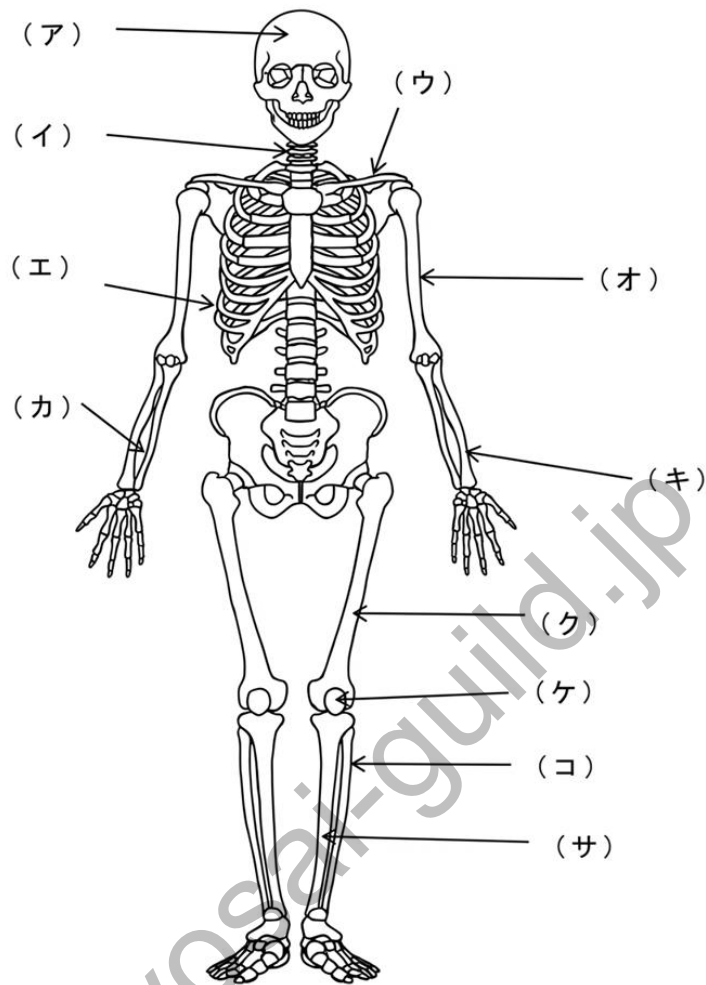


[1] 骨格について、次の問い(1)、(2)に答えなさい。

(1) 次の空欄ア～サにあてはまる語句を書きなさい。

(1点×11=11点)



(2) 骨折の種類について次の空欄ア～エにあてはまる語句を書きなさい。

(2点×4=8点)

骨折の種類	主な特徴
(ア) 骨折	・骨の断絶面が直線的で、骨だけが断絶している。血管や靭帯などの周りの組織は断絶していない。
(イ) 骨折	・筋、腱などの力により、付着した骨がはがされ、離断している。 ・発育期に起こりやすい。
(ウ) 骨折	・骨の片側は離断し、もう一方はつながって、湾曲している。骨には弾力性があるため、起こりやすい。 ・痛みを感じないこともある。 ・発育期に起こりやすい。
(エ) 離断	・(エ)が、外力により境界線からずれたり離れたりしている。 ・発育期に起こりやすい。

[2] 内分泌について、次の問い(1)、(2)に答えなさい。

(1) 次の①～⑥の内容が正しければ○を、間違っていれば×を書きなさい。

(1点×6=6点)

- ① 松果体で分泌されるメラトニンというホルモンには睡眠・覚醒リズムやホルモン分泌リズムの調整作用が備わっている。
- ② サイロキシンは副腎皮質より分泌され、カルシウム代謝を調節する。
- ③ 副甲状腺はパラソルモンというホルモンを分泌している。パラソルモンは骨、腎臓、小腸に作用して血中カルシウム濃度を上昇させる働きをもつ。
- ④ ガストリンは胃から分泌されるホルモンであり、胃酸の分泌を促進する。
- ⑤ 膵臓ランゲルハンス島β細胞から分泌されるグルカゴンは血糖値を下げる。
- ⑥ 副腎髄質ホルモンは緊張、不安などの精神的ストレス、痛み、暑さ、寒さなどの肉体的ストレスがかかったときに交感神経が緊張して刺激を受け、心拍数や呼吸数、血糖値などを上げてストレスに対抗するために分泌される。

(2) 次の①、②について、考えられる疾患名をそれぞれ書きなさい。

(2点×2=4点)

- ① 甲状腺ホルモンの分泌が過多となり、甲状腺が腫れ、強い頻脈、眼球の突出がみられるようになる。
- ② 下垂体後葉ホルモンが欠乏すると、抗利尿ホルモンの作用不足の結果、尿量が著しく増加し、ときには1日10Lもの尿を排泄することがある。

[3] 傷病の知識及び応急手当について、次の(1)～(5)の文中の下線部が正しければ○を、間違っていれば下線部全体を正しく書き直しなさい。

(2点×5=10点)

- (1) ミツバチに刺され、患部に針が刺さって残っている場合は抜かない。素手では触れないように注意しながら流水で洗い流す。
- (2) 歯の外傷で抜けた歯を持つときは、歯根を持たずに、急いで「保存液」または「牛乳」に入れて保存する。
- (3) 落雷を受けた場合、反応がある際は仰臥位もしくは楽な姿勢をとらせ、やけどなどの傷がないか確認する。
- (4) 過換気症候群は不安やストレスなどが原因で、呼吸が浅く、速くなって、空気を吸いこみすぎる状態になり、血液中の二酸化炭素が減り、血液がアルカリ性に傾く。
- (5) 公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」が示す「熱中症予防運動指針」において、WBGT 31℃・湿球温 27℃・乾球温 35℃は、「嚴重警戒（激しい運動は中止）」とされている。

[4] 救急蘇生法及び校内研修体制について、次の問い(1)～(5)に答えなさい。

(1) 「改訂6版 救急蘇生法の指針2020市民用」(心肺蘇生法委員会2021)及び「JRC蘇生ガイドライン2020」(日本蘇生協議会2021)に示された心肺蘇生法について、空欄ア～オにあてはまる語句または数字を書きなさい。

(1点×5=5点)

- ① 約(ア)秒かけても普段どおりの呼吸かどうかの判断に迷う場合、またわからない場合も心停止とみなして、ただちに胸骨圧迫を開始する。
- ② 胸骨圧迫の方法は、胸骨の下半分に手のひらのつけ根を置き、両肘をまっすぐに伸ばし、(イ)に体重をかけて圧迫する。
- ③ 傷病者が成人の場合は、胸骨が約(ウ)cm沈むくらいまで強く押す。
- ④ 傷病者が小児の場合は、胸の厚さの約(エ)沈むように押す。
- ⑤ 人工呼吸の際、傷病者の胸が上がらない場合も、吹き込みは(オ)回までとする。

(2) 突然の心停止直後には、しゃくりあげるような途切れ途切れの呼吸がみられる場合がある。この異常な呼吸を何というか書きなさい。

(2点)

(3) 心臓の細かいけいれんによって生じる、成人の突然の心停止のもっとも多い原因を書きなさい。

(2点)

(4) プールで溺れ意識がない小学2年生女児の救急蘇生法について正しいものをすべて選び、番号を書きなさい。

(完全解2点)

- ① 窒息や溺水による心停止、小児の心停止や救急隊が到着するまでに時間がかかる場合などでは、胸骨圧迫と人工呼吸を組み合わせた心肺蘇生を行う。
- ② 心肺蘇生法を直ちに行うことを優先するため、体表が濡れている場合でもAEDの電極パッドを装着して構わない。
- ③ 心肺蘇生法を行う場合、できる限り人目にさらさない配慮が大事であるため、電極パッドと水着の間に空気が入らないように注意しながら水着の上から電極パッドを貼り付ける。
- ④ 体が小さく、従来の成人用電極パッドを貼る際にパッド同士が接触する場合には、心臓を挟むようにして胸と背中に貼っても構わない。
- ⑤ 水を多量に飲み込んでいる可能性があるため、腹部を圧迫して水を吐き出させるようにする。

- (5) 「学校保健の課題とその対応—養護教諭の職務等に関する調査結果から—令和2年度改訂」(日本学校保健会 令和3年)の「第2章 調査結果から見た学校保健の課題とその対応 I I 保健管理 I 救急処置 (8) 校内研修企画・実施例及び救急処置に関する取組例」における校内研修企画について、空欄ア～ウにあてはまる語句を、下の語群A～Hから選び、記号で書きなさい。ただし、同じ記号の空欄には、同じ語句が入るものとする。

(1点×3=3点)

救急処置に関する校内研修は、学校の実態や課題に応じて、それぞれの学校で企画し実施していくものであり、(ア)として計画的・(イ)に進めていける研修体制を作っていくことが必要である。事故等が発生した際に、迅速な判断と適切な対応ができるようにするためには、(ウ)意識を高め、(ウ)体制の確認と整備を行うとともに、事故等を想定した訓練を実施しておくことが必要である。

【語群】

- |        |       |        |       |
|--------|-------|--------|-------|
| A 断続的  | B 継続的 | C 危機管理 | D 個別的 |
| E 管理運用 | F 教職員 | G 学校全体 | H 共通  |

- [5] 文部科学省「食に関する指導の手引 第二次改訂版」(文部科学省平成31年)について、次の問い(1)、(2)に答えなさい。

- (1) 食育の視点について、空欄ア～オにあてはまる語句を書きなさい。ただし、同じ記号の空欄には同じ語句が入るものとする。

(2点×5=10点)

【食事の(ア)】

食事の(ア)、食事の喜び、楽しさを理解する。

【(イ)の健康】

(イ)の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。

【食品を(ウ)する能力】

正しい知識・情報に基づいて、食品の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。

【(エ)の心】

食べ物を大事にし、食料の生産等に関わる人々へ(エ)する心をもつ。

【(オ)性】

食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。

【食文化】

各地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。

- (2) 学校における食に関する指導において「個別的な相談指導」を行う対象の児童生徒で、想定される例を2つ書きなさい。

例：食行動に問題を抱える児童生徒

(2点×2=4点)

[6] 薬物乱用防止教育について、次の問い(1)～(4)に答えなさい。

(1) 次の表は小学校学習指導要領(平成29年告示)「第2章各教科第9節体育第2各学年の目標及び内容」、中学校学習指導要領(平成29年告示)「第2章各教科第7節保健体育第2各学年の目標及び内容保健分野」、高等学校学習指導要領(平成30年告示)「第2章第6節第2款第2保健」における喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の指導内容を示したものである。空欄①～⑦にあてはまる語句を、下の語群a～kから選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号の空欄には、同じ語句が入るものとする。

(1点×7=7点)

小学校 保健領域	2 内容 G 保健 (3) ( ① ) について、課題を見付け、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア ( ① ) について理解すること。 (E) 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となること。
中学校 保健分野	2 内容 (1) 健康な生活と( ② ) について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 健康な生活と( ② ) について理解を深めること。 (E) 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、心身に様々な影響を与え、健康を損なう原因となること。また、これらの行為には、個人の( ③ ) や人間関係、( ④ ) が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があること。
高等学校 科目保健	2 内容 (1) ( ⑤ ) について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア ( ⑤ ) について理解を深めること (E) 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康喫煙と飲酒は、( ⑥ ) などの要因になること。また、薬物乱用は、( ⑦ ) や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には、個人や( ④ ) への対策が必要であること。

【語群】

- |           |         |         |         |
|-----------|---------|---------|---------|
| a 現代社会と健康 | b 生活習慣病 | c 心身の健康 | d がん    |
| e 集団      | f 心理状態  | g 嗜好    | h 疾病の予防 |
| i 社会環境    | j 個人の健康 | k 病気の予防 |         |

- (2) 「薬物乱用防止教室マニュアル—令和5年度改訂—」(日本学校保健会 令和6年)で述べられている内容について、次の空欄ア～ウにあてはまる語句を書きなさい。

(2点×3=6点)

現在、小学校、中学校及び高等学校等においては、学習指導要領に基づき、体育科及び保健体育科を中心に、喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導が行われている。また、第六次薬物乱用防止五か年戦略において、薬物乱用防止教室についても、(ア)に位置付け、すべての中学校及び高等学校において年1回は開催するとともに、地域の実情に応じて小学校においても開催に努めることとされている。

(中略)

また、近年、若年層において(イ)事犯の増加、市販薬や処方薬の(ウ)が社会問題となっていることから、薬物乱用防止教室では、若年層の薬物乱用を取り巻く状況を踏まえた指導方法の工夫や指導内容の充実が求められている。

- (3) 薬物乱用防止教室を開催するにあたり、取り扱う内容を決め、それに適した講師を依頼する場合、依頼する講師として適した職名を2つ書きなさい。

例：医師、薬剤師

(1点×2=2点)

- (4) 医薬品の正しい使用法を2つ書きなさい。

例：決められた用法・用量を守る

(2点×2=4点)

[7] 女性の体について、次の問い(1)、(2)に答えなさい。

- (1) 次の①～⑥の内容が正しければ○、間違っていれば×を書きなさい。

(1点×6=6点)

- ① 子宮内膜症とは、子宮の内膜が何らかの原因で子宮内で発生・増殖して様々な症状をもたらすものである。
- ② 子宮頸がんは原因が明らかになっている数少ないがんであり、ヒトパピローマウイルスの持続感染が主な原因である。
- ③ 月経困難症は、月経前3～10日の間続く身体的あるいは精神的症状で、月経発来とともに減退ないし消失するものを指す。
- ④ 子宮筋腫とは、子宮の筋層(平滑筋)に発生する良性の腫瘍で、婦人科腫瘍の中で最も多く見られるものである。
- ⑤ 性交後1週間以内に黄体ホルモンを成分とする緊急避妊薬を服用することで妊娠を回避する方法がある。
- ⑥ 基礎体温は、黄体から分泌されるエストロゲンの体温上昇作用により高温期(相)となる。

- (2) 子宮頸がん予防のために、ワクチン接種と定期検診の併用が必要とされている理由を簡潔に書きなさい。

(2点)

[8] 独立行政法人日本スポーツ振興センター発行の「女性アスリートのための栄養・食事ガイドブック」で示されている女性アスリートに多い3つの健康問題「女性アスリートの三主徴」について、次の空欄ア～エにあてはまる語句を書きなさい。

(2点×4=8点)

1. 利用可能エネルギー不足:(ア)量に見合った(イ)量がとれていないこと。女性アスリートに多い無月経の原因になる。
2. 視床下部性無月経:(ウ)歳以上で初経がまだ来ていない、または(エ)ヶ月以上月経が止まること。
3. 骨粗鬆症:骨密度が低いこと。

[9] 精神疾患について、次の問い(1)、(2)に答えなさい。

(1) 次の①～④の症状にあてはまる疾患名をそれぞれ書きなさい。

(2点×4=8点)

- ① おもに思春期・青年期に発病し、幻覚、妄想などの特徴的な症状のほか、意欲やいきいきとした感情が乏しくなる。注意力や記憶力など認知機能の障害により、日常生活、学業、就労、対人関係などの社会的な機能が低下する。
- ② 食行動異常と、体重や体型についての認識の障害が特徴である。自分の価値が体重や体型に過度に影響する。女子に多いが、男子にもある。
- ③ はっきりした誘因がなく気分が沈み、周囲の出来事が生き生きと感じられず、喜怒哀楽の感情が乏しくなる。理由なく悲しみ・寂しさがこみ上げてくるといった悲哀感を認めることもある。
- ④ 人前で行動したり他者に注視されたりする場面で、強い恐怖や不安が生じる。過度に緊張し心配になることで、日常生活や仕事に支障が生じる。

(2) 精神疾患の要因について、次の空欄ア～オにあてはまる語句を、下の語群A～Hから選び、記号で書きなさい。ただし、同じ記号の空欄には、同じ語句が入るものとする。

(1点×5=5点)

精神疾患の仕組みは複雑で、(ア)、(イ)、(ウ)な要因が相互に影響を及ぼし合うことで、精神機能に不調を来すことにより生じる。(ア)要因は脳機能のことで、精神機能の基盤をなす脳機能に不調が生じると、精神症状として現れる。また、(エ)の疾患が脳機能に影響を与えたり、脳の(オ)など脳そのものの疾患が精神機能の不調を引き起こすことがある。

【語群】

- |       |       |       |          |
|-------|-------|-------|----------|
| A 社会的 | B 心理的 | C 合理的 | D ホルモン分泌 |
| E 生物的 | F 科学的 | G 腫瘍  | H ストレス   |

[10] 学校環境衛生について、次の問い(1)、(2)に答えなさい。

(1) 教室等の環境に係る学校環境衛生基準について、空欄ア～カにあてはまる語句または数字を書きなさい。  
(1点×6=6点)

- ① 教室等の相対湿度は、(ア) %以上、(イ) %以下であることが望ましい。
- ② 教室等の換気の基準として二酸化炭素は(ウ) ppm以下であることが望ましい。
- ③ 教室及びそれに準ずる場所の照度の下限値は、(エ) lx(ルクス)とする。また、教室及び黒板の照度は500 lx以上であることが望ましい。
- ④ コンピュータを使用する教室等の机上の照度は、500～(オ) lx程度が望ましい。
- ⑤ 教室等のまぶしさは、(カ)を妨害するような光沢が黒板面および机上面にないこと。

(2) 次の条文は、学校保健安全法施行規則から引用したものである。空欄ア～オにあてはまる語句を書きなさい。

(2点×5=10点)

(環境衛生検査)

第一条 学校保健安全法第五条の環境衛生検査は、他の法令に基づくもののほか、毎学年(ア)に、法第六条に(イ)する学校環境衛生基準に基づき行われなければならない。

2 学校においては、必要があるときは、(ウ)に環境衛生検査を行うものとする。

(日常における環境衛生)

第二条 学校においては、前条の環境衛生検査のほか、日常的な点検を行い、環境衛生の(エ)又は(オ)を図らなければならない。

[11] 「児童生徒の健康診断マニュアル平成27年度改訂」(日本学校保健会 平成27年)で述べられている内容について、次の問い(1)、(2)に答えなさい。

(1) 検査の方法について、空欄ア～シにあてはまる語句または数字を書きなさい。ただし、同じ記号の空欄には同じ語句が入るものとする。

(1点×12=12点)

- ① 身長測定の際は必ず裸足で行う。身長計の踏み台に上がらせ、(ア)をよくつけて直立させる。尺柱には、(ア)、臀部、背の一部が触れた状態とする。上肢は(イ)に垂れさせる。頭位を正位(眼耳鼻水平位)に保つため軽く(ウ)を引かせる。
- ② 体重は体重計の中央に静かに立たせ、児童生徒が(エ)した後、目盛りを読む。測定単位はkgで、少数点第1位まで記入する。衣服については脱がせた方が正確な数値が得られるが、衣服を着せたまま測定しても良い。この場合は、測定後衣服相当分の(オ)を差し引く。
- ③ 脊柱及び胸郭の疾病及び異常の有無並びに(カ)の状態について、養護教諭は保健調査票、学校での日常の健康観察等の整理された情報を健康診断の際に(キ)に提供する。提供された情報を参考に、側弯症の検査を行う。
- ④ 選別聴力検査は聞こえのよい耳から始めるが、どちらがよく聞こえるかわからないときは(ク)から始める。受話器を被検者の耳に密着させ、まず(ケ)Hz(コ)dBの音を聞かせ、聞こえるかどうか応答させる。明確な応答が得られたら(サ)Hz(シ)dBの音を聞かせ応答を確かめる。

(2) 学校における健康診断で対象になる眼科と耳鼻咽喉科の所見名の内容と説明について、空欄ア～エにあてはまる語句を書きなさい。

(2点×4=8点)

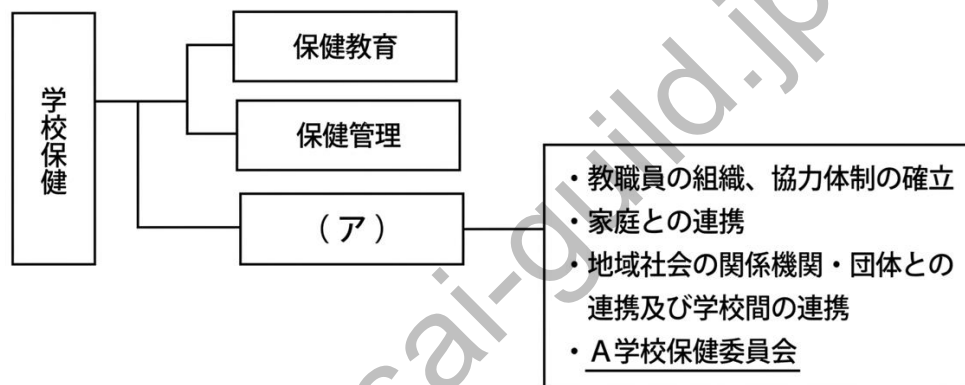
所見名	内容と説明
アレルギー性結膜炎	・目のかゆみ、(ア)、目やになどの症状のほかに、まばたき、まぶしさ、視力低下などの症状があります。
(イ)	・目の周囲のただれ、かぶれ、かきつき、切れなどで、かゆみ、痛みを訴えます。
(ウ)	・まぶたの急性の細菌感染です。 ・ひどくなると、眼の周囲に感染が広がっていくことがあります。
慢性中耳炎	・炎症を繰り返し、(エ)に穴(穿孔)があいています。耳だれが続いたり、聞こえが悪くなったりします。放置すると難聴が進行するおそれもあります。

- [12] 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン令和元年度改訂」(日本学校保健会 令和2年)で述べられている管理指導表の取り扱いについて、次の空欄ア～オにあてはまる語句を書きなさい。ただし、同じ記号の空欄には同じ語句が入るものとする。

(2点×5=10点)

- 1 管理指導表による保護者からの(ア)の目的が、該当する児童生徒への日常の取組及び(イ)の対応に役立てることであること。
- 2 提供された情報を(ウ)及び関係機関等で共有すること。
- 3 管理指導表の裏面には、「学校における日常の取組及び(イ)の対応に活用するため、本票に記載された内容を学校の(ウ)及び関係機関等で共有することに(エ)します。」という欄が設けられているので、本欄を用いて、保護者の(オ)を確認する。

- [13] 学校保健に関する次の図について、問い(1)～(3)に答えなさい。



- (1) 空欄(ア)にあてはまる語句を書きなさい。

(2点)

- (2) 空欄(ア)に関する内容について、次の①～⑥の内容が正しければ○を、間違っていれば×を書きなさい。

(1点×6=6点)

- ① 学校保健活動を推進し、児童生徒の現代的な健康課題の解決などを図るためには、学校長がリーダーシップを発揮することが求められている。
- ② 学校保健に関する校内研修は、健康課題が明らかになった時にのみ計画して実施することが重要である。
- ③ 学校保健活動は、学校教育全体ではなく、できる限り関係する最小限の教職員のみが計画の作成に関わるよう配慮する必要がある。
- ④ 学校は家庭との連携を図るため、学校でなすべきことを明確化し、家庭との適切な役割分担に基づく学校保健活動を行なっていくことが大切である。
- ⑤ 学校保健委員会は、学校と家庭・地域を結ぶ機会であり、保護者が中心となり企画・運営すべきものである。
- ⑥ 学校保健委員会については、昭和47年の保健体育審議会答申においても、「学校保健委員会の設置を促進し、その運営の強化を図ることが必要である」と提言されている。

- (3) 下線㊸の議題として取り上げられることが考えられる児童生徒等の心身の健康課題の具体例を、1つ簡潔に書きなさい。

(2点)

- [14] 次の図1～図3は、不登校児童生徒及び保健室登校についてグラフにまとめたものである。これらを踏まえ、次の問い(1)～(4)に答えなさい。なおそれぞれの(学校種a)(学校種b)(学校種c)には同じ校種が入るものとする。

図(略)

- (1) 学校種a～cにあてはまる学校種の組合せを選んで数字を書きなさい。

(2点)

- ① 学校種a：中学校      学校種b：小学校      学校種c：高等学校  
② 学校種a：中学校      学校種b：高等学校      学校種c：小学校  
③ 学校種a：小学校      学校種b：中学校      学校種c：高等学校

- (2) 図1～3で表した調査結果及び不登校対策について、次の空欄ア～オにあてはまる語句を下の語群A～Hから選び、記号で書きなさい。ただし、同じ記号は何度使ってもよいものとする。

(1点×5=5点)

- ① 学校種aでは、保健室登校「有」の割合はすべての学校種の中で最も多く、保健室登校を開始する時期は(ア)が多い。  
② 学校種bでは、不登校生徒のうち欠席日数が90日以上の子供数が(イ)である。  
③ 学校種cで、保健室登校を開始する時期は(ウ)が最も多い。  
④ 文部科学省では「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策(エ)」を策定し、不登校により学びにアクセスできない子供たちをゼロにすることを目指している。  
⑤ (エ)では、心の小さなSOSを見逃さず「チーム学校」で支援するため、(オ)を活用し、心や体調の変化の早期発見することを推進している。

【語群】

- A 4月                      B 9月                      C 一人一台端末                      D 生命の安全教育  
E 半数以上                      F 2割以下                      G 保健調査票                      H COCOLOプラン

- (3) 「教職員のための子供の健康相談及び保健指導の手引令和3年度改訂」(日本学校保健会 令和4年)で述べられている保健室登校の実施に当たって確認した上で実施することが大切であるとされている事項を簡潔に書きなさい。

(2点)

- (4) 「教職員のための子供の健康相談及び保健指導の手引令和3年度改訂」(日本学校保健会 令和4年)で述べられている相談に当たっての基礎事項について、空欄ア～カにあてはまる語句を書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入るものとする。

(2点×6=12点)

- ① 相談は、児童生徒や保護者が話しやすく(ア)で温かい雰囲気づくりに努める。対面する座り方のほか、(イ)あるいは90度に座ると緊張感が和らぐ。
- ② 相談時間は一般的に(ウ)分を上限とし、いたずらに長時間にならないよう心がけることが基本であるが、児童生徒の状況に合わせて柔軟に対応する。
- ③ 相談における基本姿勢は、相談者の気持ちを受け止め、相手の話をよく聴こうとすることである。原則として、できる限り(エ)にとらわれないようにし、相談者の立場に立って話を聞く姿勢に心がける。
- ④ 相談者の説明や(オ)を確認しながら話を進める。(例えば、「……と理解しましたがそれでよいですか」)
- ⑤ 児童生徒の特性、問題の状況、精神疾患の可能性などに応じて、相談者の話を(ア)に聞くだけでなく、(カ)に向けた情報収集のための質問をしたり、教員の意見や助言を伝える。

[15] 養護教諭であるあなたは、学級担任とともに実施した体育の学習内容を保健だよりにまとめ、配付することにした。次の問い(1)～(3)に答えなさい。

<h1>ほけんだより</h1>				〇〇小学校 保健室
				NO.7
<p>〇月〇日に <u>ア</u> 年生の体育の授業で、心の健康についていっしょに勉強しましたね。</p> <p>毎日をいきいき生活するためには、心の健康が大切です。心が健康だと、勉強や遊び、運動も楽しく、前向きに行うことができます。</p> <p>でも、心の状態は毎日同じではありません。どんな人でも、楽しい日や気持ちか晴れ晴れする日があったり、いらいらや不安を感じたりする日があったりします。</p> <p>不安やなやみがあるときは、だれかに話したり、相談したりするなど、さまざまな対処の方法があります。いくつかしょうかいするので、自分に合った方法を見つけてみましょう。</p>				
乗り越えることで、自分が強くなれると考える	楽しいことを思いうかべてみる	仲間と遊ぶ	㊤呼吸法をやる	
好きなことをやる	運動をする	生活リズムを整える	その他ほかにさまざまな方法があります	

(1) 空欄アについて、心の健康は小学校の体育科保健領域では、第何学年で指導すべき内容とされているか書きなさい。

(2点)

(2) 下線㊤について、次の空欄①～④にあてはまる語句を書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入るものとする。

(1点×4=4点)

○呼吸法

おなかが ( ① ) ように息を吸い、おなかが ( ② ) ように息を吐く方法を ( ③ ) 呼吸という。  
( ③ ) 呼吸には、( ④ ) や興奮を静めて、心と体をリラックスさせる効果がある。

(3) 小学校の保健の学習において、子供たちが学習指導要領にある内容を確実に身に付けるための指導方法の工夫を簡潔に書きなさい。

(2点)

受験校種		教科科目	養護専門	受験番号						得点	
------	--	------	------	------	--	--	--	--	--	----	--

1

(1)

(1点×11=11点)

ア	頭蓋骨	イ	頸椎	ウ	鎖骨
エ	肋骨	オ	上腕骨	カ	尺骨
キ	橈骨	ク	大腿骨	ケ	膝蓋骨
コ	腓骨	サ	脛骨		

(2)

(2点×4=8点)

ア	単純	イ	剥離	ウ	若木
エ	骨端線				

2

(1)

(1点×6=6点)

①	○	②	×	③	○
④	○	⑤	×	⑥	○

(2)

(2点×2=4点)

①	バセドウ病	②	尿崩症
---	-------	---	-----

受験校種		教科科目	養護専門	受験番号						得点	
------	--	------	------	------	--	--	--	--	--	----	--

3

(2点×5=10点)

(1)	抜去する	(2)	○	(3)	○
(4)	○	(5)	運動は原則中止		

4

(1)

(1点×5=5点)

ア	10	イ	垂直	ウ	5
エ	3分の1	オ	2		

(2)

(2点)

死戦期呼吸
-------

(3)

(2点)

心室細動
------

(4)

(完全解2点)

①・④
-----

(5)

(1点×3=3点)

ア	G	イ	B	ウ	C
---	---	---	---	---	---

受験校種		教科科目	養護専門	受験番号						得点	
------	--	------	------	------	--	--	--	--	--	----	--

5

(1) (2点×5=10点)

ア	重要性	イ	心身	ウ	選択
エ	感謝	オ	社会		

(2) (2点×2=4点)

例：食行動に問題を抱える児童生徒
偏食のある児童生徒
食物アレルギーを有する児童生徒

※スポーツをしている児童生徒、肥満・やせ傾向にある児童生徒、栄養や食が関係する疾患を有する児童生徒も可

6

(1) (1点×7=7点)

①	k	②	h	③	f
④	i	⑤	a	⑥	b
⑦	c				

(2) (2点×3=6点)

ア	学校保健計画	イ	大麻	ウ	過量服薬
---	--------	---	----	---	------

(3) (1点×2=2点)

例：医師、薬剤師
警察職員
麻薬取締官

※矯正施設職員、保健所職員、税関職員も可

(4) (2点×2=4点)

例：決められた用法・用量を守る
説明書（添付文書）を読む
決められた服用時間を守る

※形状を変えずに服用する、併用を避ける、自分に処方されたものをほかの人にあげない、期限が切れたものは服用しないも可

受験校種		教科科目	養護専門	受験番号						得点	
------	--	------	------	------	--	--	--	--	--	----	--

7

(1) (1点×6 = 6点)

①	×	②	○	③	×
④	○	⑤	×	⑥	×

(2) (2点)

(例) ワクチンでは防げないHPV感染もあり、そのようながんを早期に発見・治療するため。

8

(2点×4 = 8点)

ア	運動	イ	食事	ウ	18
エ	3				

9

(1) (2点×4 = 8点)

①	統合失調症	②	摂食障害	③	うつ病
④	不安症				

※②は拒食症、過食症、神経性やせ症も可 ④はパニック症、社会不安症も可

(2) (1点×5 = 5点)

ア	E	イ	B	ウ	A
エ	D	オ	G		

※イ、ウは順不同

受験校種		教科科目	養護専門	受験番号						得点	
------	--	------	------	------	--	--	--	--	--	----	--

10

(1) (1点×6=6点)

ア	30	イ	80	ウ	1,500
エ	300	オ	1,000	カ	見え方

(2) (2点×5=10点)

ア	定期	イ	規定	ウ	臨時
エ	維持	オ	改善		

11

(1点×12=12点)

(1)

ア	両かかと	イ	体側	ウ	顎
エ	静止	オ	重量	カ	四肢
キ	学校医	ク	右耳	ケ	1,000
コ	30	サ	4,000	シ	25

(2) (2点×4=8点)

ア	充血	イ	眼瞼炎	ウ	麦粒腫
エ	鼓膜				

12

(2点×5=10点)

ア	情報提供	イ	緊急時	ウ	全教職員
エ	同意	オ	意思		

受験校種		教科科目	養護専門	受験番号						得点	
------	--	------	------	------	--	--	--	--	--	----	--

13

(1) (2点)

組織活動

(2) (1点×6=6点)

①	○	②	×	③	×
④	○	⑤	×	⑥	○

(3) (2点)

例) スマホやゲームの過度な使用と健康被害とその対応

14

(1) (2点)

① ③

(2) (1点×5=5点)

ア	B	イ	E	ウ	B
エ	H	オ	C		

(3) (2点)

例) 保健室登校に対応できる校内体制が整っているか。

(4) (2点×6=12点)

ア	受容的	イ	斜め	ウ	50
エ	先入観	オ	気持ち	カ	問題解決

受験校種		教科科目	養護専門	受験番号						得点	
------	--	------	------	------	--	--	--	--	--	----	--

15

(1) (2点)

第5学年

(2) (1点×4 = 4点)

①	ふくらむ	②	へこむ	③	腹式
④	緊張				

(3) (2点)

例) 身近な日常生活の体験や事例など題材にした話し合い

kyosai-guild.jp